

◆ 令和5年7月に発生した豪雨被災に伴う第46回災害ボランティア活動として、8月23日（水）・24日（木）・25日（金）福岡県久留米市田主丸町、城島町及び草野町において災害復旧活動を実施しました。

今回は、令和5年7月10日の記録的大雨による被災に伴い久留米市社会福祉協議会から支援依頼を受け、筑後信用金庫内にて参加者を募ったものです。当金庫信和会では、通算第46回目の災害ボランティア活動となり、有志11名（男11名）が参加しました。今回も前回同様に遠賀信用金庫（本店は遠賀郡岡垣町）からも有志7名（男6名、女1名）に協力いただき計18名の活動となりました。

活動内容は、

- (1) 23日は、久留米市田主丸町において、一般参加者7名を含む10名で個人宅庭の泥だしでした。庭表面に堆積した泥をかき板等で削って土のう袋に入れ、集積場へ捨てる作業でした。
- (2) 24日は、久留米市城島町において、一般参加者2名を含む6名で、被災した家屋の家財類及び被災ゴミをクリーンセンターへ持ち込む作業でした。
- (3) 25日は、久留米市草野町において、当金庫4名と遠賀信用金庫有志7名合計11名で山から家屋になだれ込んだ材木や泥の撤去作業を行いました。作業現場には、重機が入れる余地がなくマンパワーに頼るのみでなかなかハードな作業となりました。

復旧作業に参加されましたボランティアの皆様猛暑の中大変お疲れ様でした。また、社会福祉協議会のスタッフ皆様お疲れ様でした、また準備等ありがとうございました。

( 集合写真 )

(8月23日活動)

職員 3名



(8月25日活動)

筑後信用金庫 4名

( 男性 4名  
女子 0名 )

遠賀信用金庫 7名

( 男子 6名  
女子 1名 )



(活動状況)



(1) 23日被災家屋において、土のう袋の搬出作業  
作業終了においての作業道具類の点検



(2) 24日被災家屋において、家具等の搬出作業

以上